

大藏省

大臣

次官

主計局長

文書課長

法規課長

豫算課長

主税局長

文書課長

國稅課長

理財局長

文書課長

國稅課長

文書課
16.5.13
第314號

(小葉納)

(小納納)

司法省

大臣

次官

官

民事局長

官

書記官

官

事務官

官

刑事局長

官

第二課長

官

事務官

司法省 昭和十六、四、十七日受理
民事局 民事合第一三號

商工省

大

次

臣

官

貿易局長官



秘書課長



文書課長



振興部長



監理局長



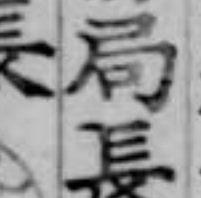
化學局長



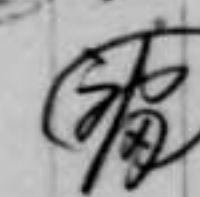
鑛產局長



總務局長



總務課長



主任



(小納)

0000 0247

(小納納)

案ノ一

本府統制法施行令案ニ關スル件

請 議 案

本府統制法施行令制定ノ必要有之候條別紙勅令案並ニ理由書ヲ具シ

此段閣議ヲ請フ

昭和 年 月 日

農 林 大 臣
大 藏 大 臣
商 工 大 臣

内閣



大臣宛

農 林 省

0000 0248

朕木材統制法施行令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和十六年五月二十九日

内閣總理大臣 公爵 近衛 文麿
内務大臣 男爵 平沼 騏一郎
大藏大臣 河田 烈
農林大臣 石黒 忠篤
商工大臣 豊田 貞次郎

勅令第六百三十九號

木材統制法施行令

第一條 地方長官軍需其ノ他農林大臣ノ定ムル需要ニ充ツル爲テ必要アリト認ムルトキハ命令ニ定ムル所ニ依リ立木ノ所有者ニ對シ森林法第九條又ハ第六十九條ノ三ノ施業案ニ基キ其ノ所有スル伐期ニ達シタル立木ニ付必要ナル事項ヲ指示シ伐採ヲ勸奨スルコトヲ得

第二條 前條ノ勸奨ヲ受ケタル立木ノ所有者ガ其ノ勸奨ニ從ハザルトキハ命令ニ定ムル所ニ依リ地方木材株式會社(木材統制法第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム)ハ當該立木ノ所有

者ニ對シ其ノ立木ノ譲渡ニ關シ協議ヲ爲スコトヲ得

第三條 前條ノ協議調ハザルトキ又ハ協議ヲ爲スコト能ハザルトキハ農林大臣ハ命令ニ定ムル所ニ依リ木材統制委員會ノ議ヲ經テ立木ノ所有者ニ對シ價格其ノ他譲渡ニ關シ必要ナル事項ヲ指定シ其ノ立木ヲ地方木材株式會社(木材統制法第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム)ニ賣渡スベキコトヲ命令スルコトヲ得

前項ノ立木ノ價格ハ當該立木ヨリ生産セラルベキ素材ノ最寄市場價格ヨリ伐採費運送費其ノ他ノ經費ヲ控除シタル額ヲ基準トス

第四條 木材ノ買入若ハ賣渡又ハ其ノ代理若ハ媒介ノ業務ヲ行ハントスル者ハ命令ニ定ムル所ニ依リ各營業所毎ニ當該營業所ノ所在地ヲ管轄スル地方長官ノ許可ヲ受ケベシ但シ命令ヲ以テ定ムル者ハ此ノ限ニ在ラズ

農林大臣特ニ必要アリト認ムルトキハ命令ニ定ムル所ニ依リ前項ノ規定ニ拘ラズ農林大臣ノ許可ヲ受ケシムルコトヲ得

第五條 製材業ヲ行ハントスル者ハ命令ニ定ムル所ニ依リ各工場毎ニ當該工場ノ所在地ヲ管轄スル地方長官ノ許可ヲ受ケタベ

シ但シ命令ヲ以テ定ムル者ハ此ノ限ニ在ラズ

農林大臣特ニ必要アリト認ムルトキハ命令ニ定ムル所ニ依リ前項ノ規定ニ拘ラズ農林大臣ノ許可ヲ受ケシムルコトヲ得

附則

本令ハ木材統制法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

當分ノ内地方長官ハ第一條ノ施業案ノ存セザル立木ニ付テハ立木伐採計畫ニ基キ同條ニ準ジ伐採ヲ勸奨スルコトヲ得

第二條及第三條ノ規定ハ前項ノ勸奨ヲ受ケタル立木ノ所有者ニ付之ヲ準用ス

第二項ノ立木伐採計畫ハ命令ニ定ムル所ニ依リ第一條ノ施業案ノ存セザル立木ニ付地方木材統制委員會ノ議ヲ經テ地方長官之ヲ定ム

地方木材統制委員會ハ地方長官ノ監督ニ屬シ前項ノ規定ニ依リ其ノ權限ニ屬セシメタル事項ヲ調査審議ス

地方木材統制委員會ハ道府縣ニ之ヲ置キ當該道府縣ノ名ヲ冠ス

地方木材統制委員會ハ會長一人及委員二十人以內ヲ以テ之ヲ組織ス

會長ハ地方長官ヲ以テ之ニ充ツ

會長ハ會務ヲ總理ス

地方木材統制委員會ニ幹事及書記ヲ置ク地方木材統制委員會ニ幹事及書記ヲ置ク地

地方官之ヲ命ス

幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理シ書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

地方木材統制委員會ニ要スル費用ハ北海道地方費又ハ府縣ノ負擔トス

本令ニ定ムルモノヲ除クノ外地方木材統制委員會ニ關シ必要ナル事項ハ地方長官之ヲ定ム

本令施行ノ際現ニ第四條又ハ第五條ノ許可ヲ受ケベキ業務ヲ行フ者ハ命令ニ定ムル所ニ依リ之ヲ各第四條又ハ第五條ノ許可ヲ受ケタル者ト看做ス

日本木材株式會社ハ農林大臣ノ認可ヲ受ケ當分ノ内木材統制法第三十四條第二項ニ掲グル事業ヲ營ムコトヲ得

木材統制法第四十七條第一項ノ規定ニ依リ農林大臣ノ指定スル株式會社(以下指定會社ト稱ス)同條同項ノ決議ヲ爲シ之ニ付農林大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ二週間以內

ニ決議ノ日ニ於ケル財産目録及貸借對照表ヲ作成シ農林大臣ノ承認ヲ受ケタベシ

日本木材株式會社ノ設立委員ハ指定會社ノ株式ニ對シテハ之ノ額面及拂込金額ヲ同ジクスル日本木材株式會社ノ株式ヲ引當ツベシ

木材統制法第四十九條ノ定款ニハ商法ニ規定スル事項ノ外左ニ掲グル事項ヲ記載スベシ

一 前項ノ規定ニ依リ指定會社ノ株式ニ引當ツベキ株式ノ數及拂込金額

二 指定會社ノ木材統制法第四十七條第一項ノ決議ノ日ニ於ケル財産ノ概況

木材統制法第五十四條ノ創立總會ニ關シ商法第八十條第二項第三項及第二百二十四條第三項ノ規定ヲ適用スルニ付テハ日本木材株式會社ノ株式ノ引當ヲ受ケタル指定會社ノ株主ハ之ヲ株式引受人ト看做ス

日本木材株式會社ノ設立登記ヲ爲シタルトキハ登記官更ハ職權ヲ以テ指定會社ノ登記用紙ニ其ノ事由ヲ記載シテ之ヲ閉鎖スベシ

指定會社ノ最終ノ營業期ニ於ケル利益ノ配當ハ之ヲ爲サズ但シ日本木材株式會社ノ初營業年度ニ於ケル利益ノ配當ヲ爲スニ當リテハ指定會社ノ株式ニ引當タル株式ニ對シテハ指定會社ノ最終ノ營業期ノ初ヨリ日本木材株式會社ニ其ノ株式存在シタルモノト看做シテ配當スベキ金額ヲ算定スベシ

前項ノ規定スル株式以外ノ株式ニ對スル利益ノ配當ハ會社成立ノ日以後ノ期間ニ付其ノ金額ヲ算定スベシ

[illegible]

(折上り國定規格B5一八三×二五七耗)

極

木材統制法施行令案

第一條 地方長官軍需其ノ他農林大臣ノ指定スル需要ニ充ツル爲特
必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ立木ノ所有者ニ對シ
其ノ所有スル伐期ニ達シタル立木ニ付森林法第九條若ハ第六十九條
ノ三ノ施業案又ハ立木伐採計畫ニ基キ伐採ニ關シ必要ナル事項ヲ指
示スルコトヲ得

爾項ノ立木伐採計畫ハ命令ノ定ムル所ニ依リ前項ノ輸棄案ノ存于

第二條 前條第一項ノ指示ヲ受ケタル立木ノ所有者ガ其ノ指示ニ從ハザルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ地方木材株式會社（木材統制法第十

七條第四項ノ場合ニ於テハ日本木材株式會社）ハ當該立木ノ所有者

ニ對シ其ノ立木ノ譲渡ニ關スル協議ヲ求ムルコトヲ得

前項ノ協議調ハザルトキ又ハ協議ヲ爲スコト能ハザルトキハ地方長官ハ立木ノ所有者ニ對シ伐採ノ期間ヲ定メ其ノ立木ノ伐採ヲ爲スベキコトヲ勸奨スルコトヲ得

第三條 立木ノ所有者ガ前條第二項ノ勸奨ニ從ハザルトキハ農林大臣ハ命令ノ定ムル所ニ依リ中央用材統制委員會ノ議ヲ經テ當該立木ノ所有者ニ對シ價格其ノ他譲渡ニ關シ必要ナル事項ヲ指定シ其ノ立木ヲ地方木材株式會社（木材統制法第十七條第四項ノ場合ニ於テハ日本木材株式會社）ニ賣渡スベキコトヲ命ズルコトヲ得

前項ノ立木ノ價格ハ當該立木ヨリ生産セラルベキ素材ノ最寄市場價格ヨリ伐採費、造材費、運搬費其ノ他ノ經費ヲ控除シタル額ヲ基準

トシテ之ヲ定ム

前項ノ外立木ノ價格ノ算定ニ必要ナル事項ハ農林大臣之ヲ定ム

第四條 前條第一項ノ處分ニ不服アル者ハ訴願ヲ提起スルコトヲ得

第五條 木材ノ買入若ハ買渡又ハ其ノ代理若ハ媒介ノ業務ヲ行ハントスル者ハ資本金（出資總額、株金總額又ハ出資總額及株金總額ノ合計額ヲ謂フ）一定金額以上ノ會社又ハ二以上ノ道府縣ニ營業所ヲ有スル者ニ在リテハ農林大臣、其ノ他ノ者ニ在リテハ營業所所在地ノ地方長官ノ許可ヲ受クベシ但シ命令ヲ以テ定ムル者ハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ許可ハ營業所毎ニ之ヲ受クルコトヲ要ス

第一項ノ一定金額其ノ他許可ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ

定ム

第六條 製材業（合板又ハ仕組板ノ製造ノ業務ヲ含ム）ヲ行ハントスル者ハ工場等ニ其ノ設備ノ原動力一定馬力以上ノモノニ在リテハ農林大臣、一定馬力未満ノモノニ在リテハ其ノ工場所在地ノ地方長官ノ許可ヲ受クベシ但シ命令ヲ以テ定ムル者ハ此ノ限ニ在ラズ
前項ノ一定馬力其ノ他許可ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第七條 地方木材株式會社ハ定款ヲ以テ其ノ事業地區ヲ定ムベシ

第八條 日本木材株式會社ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テ農林

大臣ノ認可ヲ受ケ木材統制法第三十四條第二項ニ掲グル事業ヲ營ムコトヲ得

一 地方木材株式會社ノ事業地區以外ノ地ニ於テ事業ヲ營マントスルトキ

二 地方木材株式會社ガ木材統制法第三十四條第二項第一號、第二號又ハ第三號ノ事業ヲ開始セズ又ハ休止シタル場合ニ於テ其ノ事業地區内ニ於テ事業ヲ營マントスルトキ

三 其ノ他木材ノ需給調整上特ニ必要アルトキ

第九條 木材統制法第四十七條第一項ノ指定會社（以下指定會社ト稱ス）同條同項ノ決議ヲ爲シ之ニ付農林大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ二週間以内ニ決議ノ日ニ於ケル財産目錄及貸借對照表ヲ作成シ農林大臣ノ承認ヲ受クベシ

第十條 日本木材株式會社ノ設立委員ハ指定會社ノ株式ニ對シテハ之

ト額面及拂込金額ヲ同ジクスル日本木材株式會社ノ株式ヲ引當ツベシ

第十一條 木材統制法第四十九條ノ定款ニハ商法ニ規定スル事項ノ外左ニ掲グル事項ヲ記載スベシ

一 前條ノ規定ニ依リ指定會社ノ株式ニ引當ツベキ株式ノ數及拂込金額

二 指定會社ノ木材統制法第四十七條第一項ノ決議ノ日ニ於ケル財産ノ概況

第十二條 木材統制法第五十四條ノ創立總會ニ關シ商法第百八十條第二項第三項及第二百二十四條第三項ノ規定ヲ適用スルニ付テハ第十條ノ規定ニ依リ日本木材株式會社ノ株式ノ引當ヲ受ケタル指定會社

ノ株主ハ之ヲ株式引受人ト看做ス

第十三條 日本木材株式會社ノ設立登記ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ職權ヲ以テ指定會社ノ登記用紙ニ其ノ事由ヲ記載シテ之ヲ閉鎖スベシ

第十四條 指定會社ノ最終ノ營業期ニ於ケル利益ノ配當ハ之ヲ爲サズ但シ日本木材株式會社ノ初營業年度ニ於ケル利益ノ配當ヲ爲スニ當リテハ指定會社ノ株式ニ引當テタル株式ニ對シテハ指定會社ノ最終ノ營業期ノ初ヨリ日本木材株式會社ニ其ノ株式存在シタルモノト看做シテ配當スヘキ金額ヲ算定スベシ

前項ニ規定スル株式以外ノ株式ニ對スル利益ノ配當ハ會社成立ノ日以後ノ期間ニ付其ノ金額ヲ算定スベシ

附 則

本令ハ木材統制法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ第五條又ハ第六條ノ許可ヲ受クベキ業務ヲ行フ者ニ
シテ命令ヲ以テ定ムルモノハ命令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ向條ノ許可ヲ
受ケタル者ト看做ス

理 由 書

木材統制法ニ依リ日本木材株式會社ヲ設立シ木材取引業及製材業ヲ
許可制トスル等木材ノ需給ヲ統制スルノ機構ヲ樹立スルノ要アルニ
由ル

0000 0255

(小葉納)

第ノ二

木材統制法施行期日ノ件

請 議 案

木材統制法施行期日ヲ定ムル爲勅令制定ノ必要有之候條別紙勅令案
並ニ理由書ヲ具シ此段閣議ヲ請フ

昭和 年 月 日

農 林 大 臣
大 藏 大 臣
商 工 大 臣

内閣 大臣 宛



農 林 省

朕木材統制法施行期日ノ件ヲ裁
可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和十六年五月二十九日

内閣總理大臣 公卿 近衛 文麿
大藏大臣 河田 烈
農林大臣 石黒 忠篤
商工大臣 豊田貞次郎

勅令第六百三十八號
木材統制法ハ昭和十六年六月一日ヨリ之ヲ
施行ス

(小葉納)

勅令第六百三十八號

木材統制法ハ昭和十六年 五月二十九日ヨリ之ヲ施行ス

木材統制法ヲ施行スルノ要アルニ由ル

理由書

(小要納)

0000 0257

木材統制法

農林省山林局

(代 磨 寫)

(小 磨 納)

協定	17	分
委託委託	16	
創設	14	分

0000 0258

木材統制法

(昭和十六年三月十二日
法律第六十六號)

第一條 本法ハ木材(薪炭ノ用ニ供セラルルモノヲ除ク以下同ジ)ノ生産ヲ確保シ其ノ需給ノ圓滑及價格ノ公正ヲ圖ルコトヲ目的トス

第二條 行政官廳木材ノ需給調整上必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ立木ノ所有者ニ對シ價格ヲ指定シ其ノ所有スル立木ヲ地方木材株式會社(第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム)ニ賣渡スベキコトヲ命ズルコトヲ得

第三條 行政官廳木材ノ需給調整上必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ木材ノ生産、販賣、移入又ハ輸入ヲ業トスル者ニ對シ樹種又ハ材種ヲ指定シ其ノ生産、販賣、移入又ハ輸入ニ係ル日本木材株式會社又ハ地方木材株式會社ニ賣渡シ又ハ販賣ノ委託ヲ爲スベキコトヲ命ズルコトヲ得

第四條 行政官廳木材ノ需給調整上必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ木材ヲ使用又ハ消費スル者ニ對シ木材ノ樹種又ハ材種ヲ指定シテ其ノ使用又ハ消費スル木材ノ數量、用途其ノ他ノ事項ニ付制限又ハ禁止ヲ爲スコトヲ得

第五條 行政官廳木材ノ需給調整上必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ製材業者ニ對シ其ノ行フ製材ニ關シ材種其ノ他ノ事項ヲ指示スルコトヲ得

第六條 主務大臣必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ木材ノ買入若ハ賣渡又ハ其ノ代理若ハ媒介ノ業務、製材業又ハ木材ヲ原料若ハ材料トシテ使用スル業務ヲ行ハントスル者ニ對シ行政官廳ノ許可ヲ受クベキコトヲ命ズ

ルコトヲ得
第七條 行政官廳ハ前條ノ許可ヲ受ケタル者ノ行爲ガ本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違
反シ又ハ公益ヲ害シ若ハ害スルノ虞アリト認ムルトキハ其ノ許可ヲ取消シ又ハ其ノ業務ヲ制限シ若ハ停止スルコト
ヲ得

第八條 行政官廳必要アリト認ムルトキハ木材ノ生産、販賣、移入又ハ輸入ヲ業トスル者其ノ他命令ヲ以テ定ムル者
ニ對シ其ノ業務及財産ノ狀況ニ關シ報告ヲ爲サシメ又ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ノ検査ヲ爲スコトヲ得

第九條 日本木材株式會社ハ木材ノ需給ノ圓滑及價格ノ公正ヲ圖ル爲必要ナル事業ヲ營ムコトヲ目的トスル株式會社
トス

第十條 日本木材株式會社ノ資本ハ五千萬圓トス但シ主務大臣ノ認可ヲ受ケ之ヲ増加スルコトヲ得
第十一條 日本木材株式會社ノ株式ハ記名式トシ政府、公共團體、帝國臣民又ハ帝國法人ニシテ社員、株主若ハ業務
ヲ執行スル役員ノ半數以上、資本ノ半額以上若ハ議決權ノ過半數ガ外國人若ハ外國法人ニ屬セザルモノニ限り之ヲ
所有スルコトヲ得

第十二條 日本木材株式會社ニ非ザルモノハ日本木材株式會社又ハ之ニ類似ノ名稱ヲ以テ其ノ商號ト爲スコトヲ得ズ
第十三條 日本木材株式會社ニ役員トシテ社長副社長各一人、理事三人以上及監事二人以上ヲ置ク
第十四條 社長ハ日本木材株式會社ヲ代表シ其ノ業務ヲ總理ス

副社長ハ社長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理シ社長缺員ノトキハ其ノ職務ヲ行フ
副社長及理事ハ社長ヲ輔佐シ定款ノ定ムル所ニ依リ日本木材株式會社ノ業務ヲ分掌ス

監事ハ日本木材株式會社ノ業務ヲ監査ス
第十五條 社長及副社長ハ主務大臣之ヲ命ジ其ノ任期ヲ四年トス
理事ハ株主總會ニ於テ之ヲ選任シ主務大臣ノ認可ヲ受クルモノトシ其ノ任期ヲ三年トス

監事ハ株主總會ニ於テ之ヲ選任シ其ノ任期ヲ二年トス
木材事業ヲ監督スル官廳ノ官吏タリシ者ハ其ノ職ヲ退キタル後五ケ年間日本木材株式會社ノ役員ト爲ルコトヲ得ス
但シ主務大臣ニ於テ特ニ必要アリト認メタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第十六條 社長、副社長及理事ハ他ノ職務又ハ商業ニ従事スルコトヲ得ズ但シ主務大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ此ノ
限ニ在ラズ

第十七條 日本木材株式會社ハ左ノ事業ヲ營ムモノトス
一 木材ノ移入及移出
二 移入木材及輸入木材ノ買入及賣渡
三 移出木材及輸出木材ノ買入及賣渡

四 地方木材株式會社ニ對スル資金ノ融通又ハ投資
五 地方木材株式會社ニ對スル木材ノ生産ニ必要ナル資材ノ配給
六 前各號ノ事業ニ附帶スル事業
七 前各號ノ外會社ノ目的達成上必要ナル事業

日本木材株式會社前項第六號又ハ第七號ニ掲グル事業ヲ營ムントスルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ

日本木材株式會社ハ其ノ目的達成上必要アリト認ムルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受ケ地方木材株式會社ノ所有ニ係ル木材ノ買入及賣渡ヲ爲スコトヲ得

日本木材株式會社ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ第三十四條第二項ニ掲グル事業ヲ營ムコトヲ得

第十八條 日本木材株式會社ハ地方木材株式會社以外ノ株式會社ニシテ木材ヲ生産、販賣、使用又ハ消費スルモノニ對シ主務大臣ノ認可ヲ受ケ資金ノ融通又ハ投資ヲ爲スコトヲ得

第十九條 日本木材株式會社ハ販賣ノ目的ヲ以テ買入ルル者ニ木材ヲ賣渡ストキハ命令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣ノ認可ヲ受ケ其ノ木材ノ販賣ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトヲ得

主務大臣ハ木材ノ配給ノ圓滑又ハ價格ノ公正ヲ圖ル爲テ必要アリト認ムルトキハ日本木材株式會社ヨリ販賣ノ目的ヲ以テ木材ヲ買入ルル者ニ對シ前項ノ指示ニ從フベキコトヲ命ズルコトヲ得

第二十條 日本木材株式會社ハ商法第二百九十七條ノ規定ニ依ル制限ヲ超エテ社債ヲ募集スルコトヲ得但シ社債ノ總額ハ拂込ミタル株金額ノ三倍ヲ超ユルコトヲ得ズ

社債ヲ募集スル場合ニ於テハ商法第三百四十三條ニ定ムル決議ニ依ルコトヲ要セズ

第二十一條 日本木材株式會社社債ヲ募集セントスル場合ニ於テハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ

第二十二條 日本木材株式會社ノ社債權者ハ同會社ノ財産ニ付他ノ債權者ニ先チテ自己ノ債權ノ辨濟ヲ受クル權利ヲ有ス

前項ノ規定ハ民法上ノ一般ノ先取得權ノ行使ヲ妨グルコトナシ

第二十三條 日本木材株式會社ハ每營業年度ニ準備金トシテ資本ノ缺損ヲ補フ爲利益金額ノ百分ノ八以上ヲ積立ツベシ

第二十四條 主務大臣ハ日本木材株式會社ノ業務ヲ監督ス

第二十五條 日本木材株式會社借入金ヲ爲サントスルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ

第二十六條 日本木材株式會社ノ定款ノ變更、利益金ノ處分、合併及解散ノ決議ハ主務大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ

第二十七條 日本木材株式會社ハ每營業年度ノ事業計畫ヲ定メ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同シ

第二十八條 主務大臣ハ日本木材株式會社ニ對シ木材ノ需給調整上必要ナル事業ヲ行フベキコトヲ命ジ其ノ他業務ニ關シ公益上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第二十九條 主務大臣ハ日本木材株式會社ノ業務ニ關シ監督上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第三十條 主務大臣ハ日本木材株式會社監理官ヲ置キ日本木材株式會社ノ業務ヲ監視セシム

第三十一條 日本木材株式會社監理官ハ何時ニテモ日本木材株式會社ノ帳簿書類、金庫其ノ他ノ物件ヲ検査スルコトヲ得

日本木材株式會社監理官必要アリト認ムルトキハ何時ニテモ日本木材株式會社ニ命ジ業務ニ關スル諸般ノ計算及狀況ヲ報告セシムルコトヲ得

日本木材株式會社監理官ハ株主總會其ノ他諸般ノ會議ニ出席シ意見ヲ陳述スルコトヲ得

第三十二條 主務大臣ハ日本木材株式會社ノ決議又ハ役員ノ行爲ガ法令、法令ニ基キテ爲ス處分若ハ定款ニ違反シ又ハ公益ヲ害シ若ハ害スルノ虞アリト認ムルトキハ其ノ決議ヲ取消シ又ハ役員ヲ解任スルコトヲ得

第三十三條 日本木材株式會社ノ毎營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ニ達セザルトキハ政府ハ初營業年度及爾後五年間ヲ限り之ニ達セシムベキ金額ヲ補給スベシ但シ其ノ額ハ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ニ相當スル額ヲ超ユルコトヲ得ズ

每營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ヲ超過スルトキハ其ノ超過額ハ先ヅ之ヲ前項ノ規定ニ依ル補給金ノ償還ニ充ツベシ

初營業年度及爾後五年間ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ヲ超過スルトキハ其ノ二分ノ一ヲ配當準備ノ爲別ニ積立ツベシ

第二項ノ規定ニ依リ補給金ヲ償還シ尙殘餘アリタルトキハ之ヲ前項ノ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ヲ超過シタル當該營業年度ノ利益金ト看做ス

前二項ノ規定ニ依ル積立金ハ後營業年度ニ於ケル第一項ノ規定ニ依ル補給金ノ計算ニ付テハ之ヲ配當シ得ベキ利益金ト看做ス

第三十四條 地方木材株式會社ハ地方的ニ木材ノ生産並ニ其ノ需給ノ圓滑及價格ノ公正ヲ圖ル爲必要ナル事業ヲ行フコトヲ目的トスル株式會社トス

地方木材株式會社ハ左ノ事業ヲ營ムモノトス
一 立木ノ買入及伐採

二 木材ノ生産

三 木材ノ買入及賣渡並ニ販賣ノ受託

四 前各號ノ事業ニ附帶スル事業

五 前各號ノ外會社ノ目的達成上必要ナル事業

地方木材株式會社前項第四號又ハ第五號ニ掲グル事業ヲ營マントスルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ
本法ニ依リ設立シタル地方木材株式會社ニ非ザレバ其ノ商號中ニ地方木材株式會社ナルコトヲ示スベキ文字ヲ用フルコトヲ得ズ

地方木材株式會社ノ社長及副社長ハ株主總會ニ於テ之ヲ選任シ主務大臣ノ認可ヲ受クルモノトシ其ノ任期ヲ四年トス

第十一條、第十三條、第十四條、第十五條第二項乃至第四項、第十六條、第十九條、第二十條第二項、第二十一條乃至第二十九條及第三十二條ノ規定ハ地方木材株式會社ニ之ヲ準用ス

地方木材株式會社ノ商號及資本ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十五條 第十九條第二項（前條第六項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ一萬圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十六條 第二條、第三條又ハ第二十八條（第三十四條第六項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十七條 第四條又ハ第五條ノ規定ニ依ル處分ニ違反シタル者ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十八條 第六條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十九條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第八條ノ規定ニ依ル報告ヲ爲サズ又ハ虚偽ノ報告ヲ爲シタル者

二 第八條ノ規定ニ依ル検査ヲ拒ミ、妨ゲ又ハ忌避シタル者

第四十條 法人又ハ人ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ従業者ガ其ノ法人又ハ人ノ業務ニ關シ第三十五條乃至第三十八條又ハ前條第一號ノ違反行爲ヲ爲シタルトキハ其ノ法人又ハ人ハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免カルコトヲ得ズ

第四十一條 第三十五條乃至第三十八條及第三十九條第一號ノ罰則ハ其ノ者ガ法人ナルトキハ理事、取締役其ノ他法人ノ業務ヲ執行スル役員ニ、未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第四十二條 前二條ノ場合ニ於テハ懲役ニ處スルコトヲ得ズ

第四十三條 日本木材株式會社又ハ地方木材株式會社左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ社長又ハ社長ノ職務ヲ行ヒ若ハ代理スル副社長ヲ五千圓以下ノ過料ニ處ス副社長又ハ理事ノ分掌業務ニ係ルトキハ副社長又ハ理事ヲ過料ニ處スルコト亦同ジ

一 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依リ認可ヲ受ケベキ場合ニ於テ其ノ認可ヲ受ケザルトキ

二 第十七條第一項又ハ第三十四條第二項ノ規定ニ依ラズシテ業務ヲ營ミタルトキ

三 第二十條第一項ノ規定ニ違反シ社債ヲ募集シタルトキ

四 第二十九條(第三十四條第六項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタルトキ

第四十四條 日本木材株式會社又ハ地方木材株式會社ノ社長、副社長又ハ理事第十六條(第三十四條第六項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ違反シタルトキハ千圓以下ノ過料ニ處ス

第四十五條 第十二條又ハ第三十四條第四項ノ規定ニ違反シタル者ハ千圓以下ノ過料ニ處ス

附 則

第四十六條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第四十七條 主務大臣ノ指定スル株式會社(以下指定會社ト稱ス)ハ命令ノ定ムル所ニ依リ商法第三百四十三條ニ定ムル株主總會ノ決議ヲ以テ日本木材株式會社ト爲ルコトヲ得

指定會社前項ノ決議ヲ爲シタルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受ケベシ

第四十八條 主務大臣前條ノ認可ヲ爲シタルトキハ設立委員ヲ命ジ指定會社ヲ日本木材株式會社ト爲ス爲ニ必要ナル事務ヲ處理セシム

前項ノ設立委員ノ中少クとも二人ハ指定會社ノ取締役中ヨリ之ヲ命ズルコトヲ要ス

設立委員ノ任命アリタル後ハ指定會社ノ取締役ハ主務大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ會社ノ常務ニ屬セザル行爲ヲ爲スコトヲ得ズ

第四十九條 設立委員ハ定款ヲ作成シ主務大臣ノ認可ヲ受ケベシ

第五十條 前條ノ認可アリタルトキハ設立委員ハ總株式ヨリ指定會社ノ株式ニ引當テラルベキ株式ヲ控除シタル殘餘ノ株式ニ付株主ヲ募集スベシ

第五十一條 株式申込證ニハ商法第七十五條第二項第二號及第四號乃至第七號ニ規定スル事項ノ外定款認可ノ年月日ヲ記載スベシ

第五十二條 設立委員ハ株主ノ募集ヲ終リタルトキハ株式申込證ヲ主務大臣ニ提出シ其ノ検査ヲ受クベシ

第五十三條 設立委員ハ前條ノ検査ヲ受ケタル後遲滞ナク各新株ニ付第一回ノ拂込ヲ爲サシムベシ

第五十四條 前條ノ拂込アリタルトキハ設立委員ハ遲滞ナク創立總會ヲ招集スベシ

第五十五條 創立總會ニ於テハ第十五條ノ規定ニ準ジ理事及監事ノ選任ヲ行フベシ

第五十六條 創立總會終結シタルトキハ設立委員ハ其ノ事務ヲ日本木材株式會社社長ニ引渡スベシ

第五十七條 日本木材株式會社ノ成立ニ因リ指定會社ハ之ニ吸收セラルルモノトシ指定會社ノ權利義務ハ日本木材株式會社ニ於テ之ヲ承繼ス

第五十八條 前條ノ規定ニ依リ指定會社ガ日本木材株式會社ト爲リタルトキハ法人税法、營業税法及臨時利得税法ノ適用ニ關シテハ指定會社ハ之ヲ合併ニ因リテ消滅シタル法人ト看做シ日本木材株式會社ハ之ヲ合併ニ因リテ設立シタル法人ト看做ス

日本木材株式會社ガ設立ノ登記ヲ受クルトキハ其ノ拂込株金額中指定會社ノ拂込株金額ニ相當スル部分ニ付テハ登録稅ヲ課セズ

第五十九條 商法第六十七條、第六十一條及第六十五條ノ規定ハ日本木材株式會社ノ設立ニハ之ヲ適用セズ

第六十條 第四十七條乃至前條ニ規定スルモノヲ除クノ外指定會社ガ日本木材株式會社ト爲ル場合ニ於テ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六十一條 第四十七條第一項ノ決議ナキ場合又ハ其ノ決議ガ效力ヲ生ゼザル場合ニ於テ日本木材株式會社ノ設立ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六十二條 主務大臣ハ設立委員ヲ命ジ地方木材株式會社ノ設立ニ關スル事務ヲ處理セシム

設立委員ハ定款ヲ作成シ主務大臣ノ認可ヲ受ケタル後株主ヲ募集スベシ

創立總會ニ於テハ第十五條及第三十四條ノ規定ニ準ジ社長、副社長、理事及監事ノ選任ヲ行フベシ

第五十一條乃至第五十四條、第五十六條及第五十九條ノ規定ハ地方木材株式會社ノ設立ニ關シ之ヲ準用ス

第六十三條 本法施行ノ際現ニ日本木材株式會社若ハ之ニ類似ノ名稱又ハ地方木材株式會社ナルコトヲ示スベキ文字ヲ以テ商號ト爲ス會社ハ本法施行後六月以内ニ其ノ商號ヲ變更スルコトヲ要ス

第十二條及第三十四條第四項ノ規定ハ前項ノ期間内之ヲ同項ニ掲グル者ニ適用セズ

通 牒 案

年 月 日

昭和拾六年五月拾四日施行

農 林 次 官

法制局長官宛

木材統制法施行令案ニ關スル件

木材統制法施行令制定ノ必要有之別紙勅令案本日閣議稟請候條至急御
審議相成度此段及御依頼候也